

事務事業評価シート 平成 29 年度事後評価・決算

平成 31 年 2 月 21 日時点

事務事業名		コード	85300	江ヶ崎地区排水施設維持管理費ほか1事業	予算科目	会計	款	項	目	事業種別
基本施策		21		良好な生活環境の形成	根拠法令	旭市農業集落排水処理施設の設置及び管理に関する条例	2	1	1	☒ 主な事業
施策の展開		39		住み良い住環境の確保	戦略事業	189	排水施設維持管理費			☐ 国土強靱化地域計画
施策の展開					戦略事業					☐ 新市建設計画
										☐ 定住自立圏構想
										☐ 主要事業

(1) 事務事業の概要

① 事務事業の期間		② 事務事業の内容 ※何をどのようにする事務事業なのか、市民が理解できるよう記述する、行政用語は使わない	
☒ 単年度繰返 ☒ 平成 10 年度～ ☐ 開始年度不詳 ☐ 期間限定複数年度 平成 年度～ 平成 年度まで		江ヶ崎・琴田地区の農業集落排水処理施設の維持管理を行う。	
③ 事務事業開始の経緯・事務事業の現状		④ 事務事業に関する課題・環境の変化	⑤ 事務事業に対する住民からの意見等
農業集落排水の供用開始に伴い開始した。		供用開始から15年以上が経過し、処理場・ポンプ施設の老朽化が目立ち、機器等の修繕が増加している。	特になし。

(2) コスト・特定財源の状況

① 事業費の詳細 (29年度の決算)		単位	千円	26年度 (決算)	27年度 (決算)	28年度 (決算)	29年度 (決算)	30年度 (予算)
1. 需用費	13,106	熱水費等	千円	16,611	16,846	15,572	13,106	16,797
2. 役務費	491	通信運搬費・口座振替手数料等	千円	562	535	571	491	571
3. 委託料	4,748	維持管理委託料等	千円	4,321	4,176	4,233	4,748	4,768
4. 使用料及び賃借料	311	カーパー使用料	千円	311	311	410	311	312
5. その他	0		千円	0	0	0	0	400
② 特定財源の内訳 (29年度の決算)		単位	千円	26年度 (決算)	27年度 (決算)	28年度 (決算)	29年度 (決算)	30年度 (予算)
1. 国庫支出金	0		千円					
2. 都道府県支出金	0		千円					
3. 地方債	0		千円					
4. その他	17,323	農業集落排水処理施設使用料	千円	17,575	17,747	18,055	17,323	17,104
			千円	4,230	4,121	2,731	1,333	5,744

前年度増減理由	修繕料が減少したため。
---------	-------------

従事職員数	常時	1 人	最大	3 人	×	50 日	=	延べ	150 人
-------	----	-----	----	-----	---	------	---	----	-------

(3) 事務事業の手段・目的と対応する指標

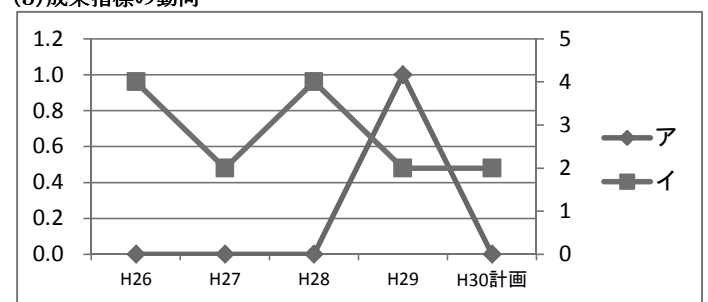
手段	① 主な活動	⇒	③ 活動指標名	単位	26年度 (実績)	27年度 (実績)	28年度 (実績)	29年度 (実績)	30年度 (計画)
	29年度実績 (29年度に行った主な活動) 維持管理業務委託 処理場等修繕工事 江ヶ崎 6件【処理場】脱水機用真空ポンプオーバーホール及びモーター交換・脱水機用ドレンポンプ交換、前処理室排気ファン交換等 【ポンプ場】袋下ポンプ場、宮ノ下ポンプ場ポンプ交換 琴田 4件【処理場】ばっ気沈砂用ブロワモーター交換、看板 【ポンプ場】第三ポンプ場制御基盤改造、第四ポンプ場ポンプ交換		ア 修繕工事	件	9	8	14	10	16
			イ						
目的	② 対象・意図 (対象がどのような状態になるのか)	⇒	④ 成果指標名	単位	26年度 (実績)	27年度 (実績)	28年度 (実績)	29年度 (実績)	30年度 (計画)
	対象 市民 (江ヶ崎・琴田地区) 意図 住環境の整備 対象意図		ア 特定事業場排水検査におけるBOD (江ヶ崎地区)	mg/L	<1.0	<1.0	<1.0	1	<1.0
			イ 新規接続件数	件	4	2	4	2	2

(4) 事務事業優先度評価の結果

① 成果優先度評価結果		成果向上余地		
施策貢献度	大きい	かなりある	ある程度ある	ほとんどない
	普通			
	小さい			⑨

② コスト削減優先度評価結果		コスト比率		
評価結果	①	下位 1/3	中位 1/3	上位 1/3
	②			
	③			
	④⑤			
	⑥			
	⑦⑧	(7)		
	⑨			

(5) 成果指標の動向



(6) 事務事業に関する評価

評価内容	① 進捗状況	② 成果の状況	③ 今年度取組事項 (30年度に取り組む主な事項について記載)
	☐ 完了 ☐ 順調 ☒ 概ね順調 ☐ 停滞 ☐ 実施困難	成果指標ア 成果指標イ 成果指標のタイプ 数値減＝成果向上 ☐ 向上 ☒ 横ばい ☐ 低下 数値増＝成果向上 ☐ 向上 ☐ 横ばい ☒ 低下 (コメント) BODについて昨年度より数値が上がっているように見えるが、1以下の数値は検出できず、昨年度も0ではないため横ばいと判断する。また、基準値は10以下のため全く問題ない。原因は特定できないが、検査の時期が変更になったことが関係している可能性が考えられる。	時期 通年 内容 維持管理業務委託及び処理場等修繕工事を実施する。
	今後の方向性	☐ 拡大 ☐ 縮小 ☒ 現状維持 ☐ 廃止・休止 ☐ 見直し ☐ その他 ()	平成32年度 公営企業法適用